

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Tomo de coco 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年1月4日 ~ 2025年1月20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44 (回答者数)	33
○従業者評価実施期間	2025年1月4日 ~ 2025年1月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 22日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	降所時に必要なことをしっかり伝えてくれるので、情報共有はできていると思う。利用後に学習内容を細かく説明してくれる。	保護者様のお迎え時に、お子様の状況をお伝えしている。保護者様のご希望があった場合には、電話や相談室等でお子様の様子をお伝えさせていただいている。
2	事業所の支援に満足していますか。	親子共に大変満足している。もっと早く利用したかったぐらい。これからも子どもに寄り添った支援をしてほしい。	保護者とお子様の困り感に寄り添った支援をしていくことで、引き続きご満足いただけるよう努力を続ける。
3	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	外部講師やトモデココ顧問による年間の研修計画を策定し、1年間を通じた職員の資質向上に努めている。	来年度も同様に研修計画を定め、引き続き資質向上を図る予定である。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	学習スペースと活動スペースが共存しているので、活動内容によっては狭い場合がある。	スペースに応じた活動内容の提案や、必要に応じて活動場所を変えることが考えられる。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	平日の療育では主に事業所内で活動しているので、地域で活動することは少なくなっている。	最近では地域のイベントに参加する等して、交流の機会を増やすことができている。来年度も継続して行っていきたい。
3	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	現段階では移行支援の事例がないので、十分に浸透していないことが考えられる。	移行支援が実現された場合には、十分な情報提供に努め、円滑な移行に寄与していく。